

設計課題 「専用住宅(木造)」

1. 設計条件 (以下の「設計条件」に基づき、専用住宅(木造)を計画する。)

Table with 2 columns: Item (敷地図, 構造・階数・建築物の高さ等, 設計において基準として用いる単位寸法, etc.) and Description.

2. 要求図書 (下表の必須要求図書については、全てを作成し、□で表示する選択要求図書については、柱杖図又は矩計図のいずれかを)

- a. 答案用紙の定められた枠内に、下表の要求図書を記入する。
b. 伏図は、単線表示又は二重線表示のいずれでもよい。
c. 図面は黒鉛筆仕上げとする。(定規を用いなくてもよい。)
d. 記入寸法の単位は、mmとする。
e. 答案用紙の1目盛は、9.1mm(縮尺1/100で半間=3尺を表す。)である。
ただし、柱杖図にあっては、1目盛は、30.3mm(縮尺1/10で1尺を表す。)であり、矩計図にあっては、1目盛は、10mm(縮尺1/20で20cmを表す。)である。
(注)柱杖は、地域によっては「尺杖」、「間竿」等と呼ばれることもある。
シックハウス対策のための機械換気設備等は、記入しなくてよい。

Table with 2 columns: Requirement (1階平面図配置図, 2階平面図, 2階床伏図兼1階小屋伏図, etc.) and Remarks (特記事項).

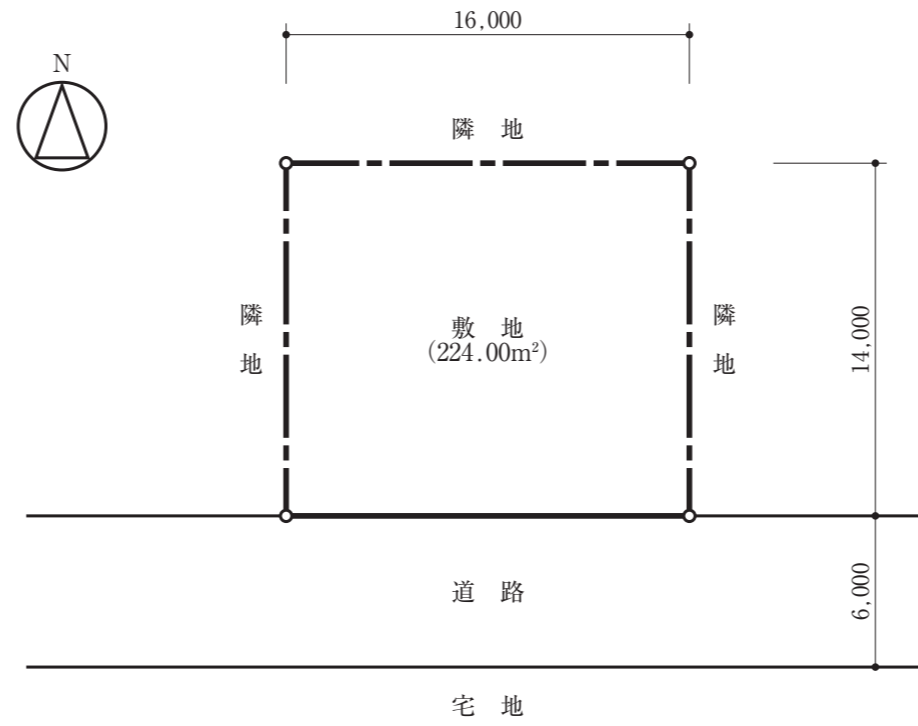


図-1 敷地図 (縮尺: 1/300、単位: mm)

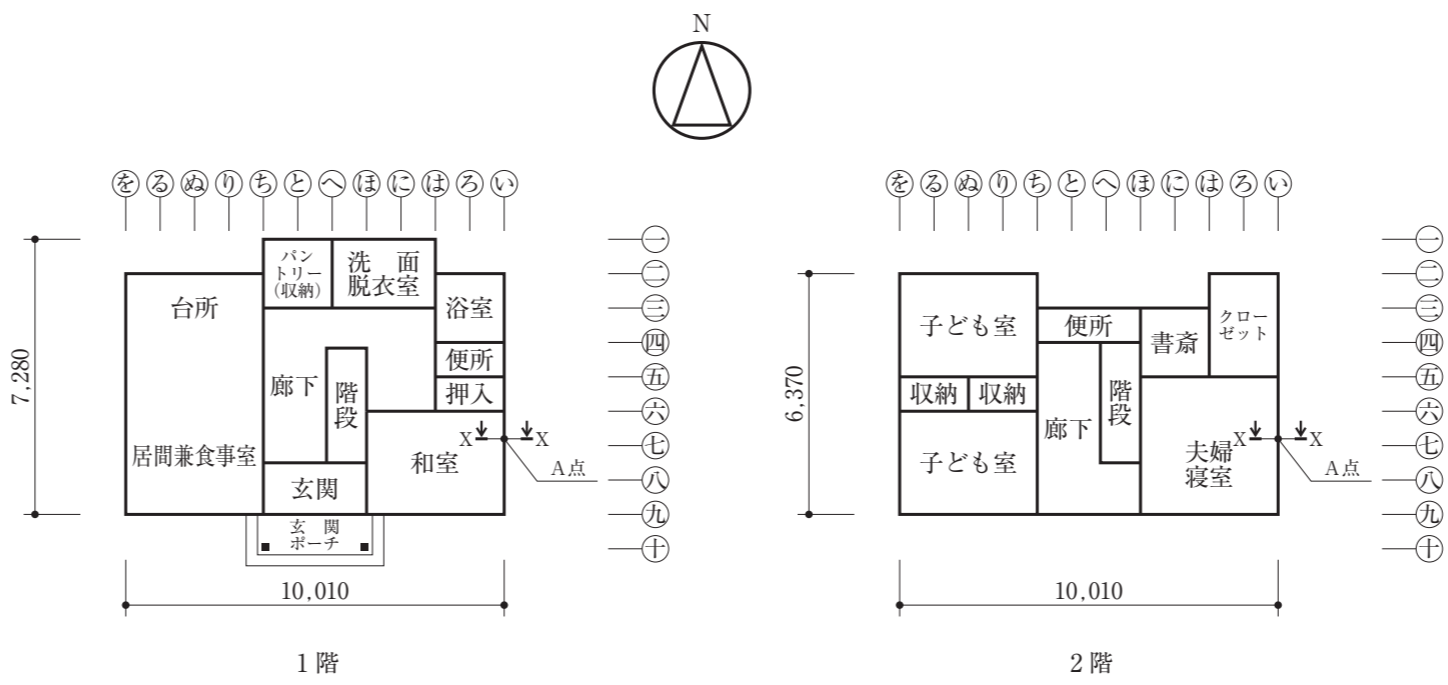


図-2 略平面図 (縮尺: 1/200、単位: mm)

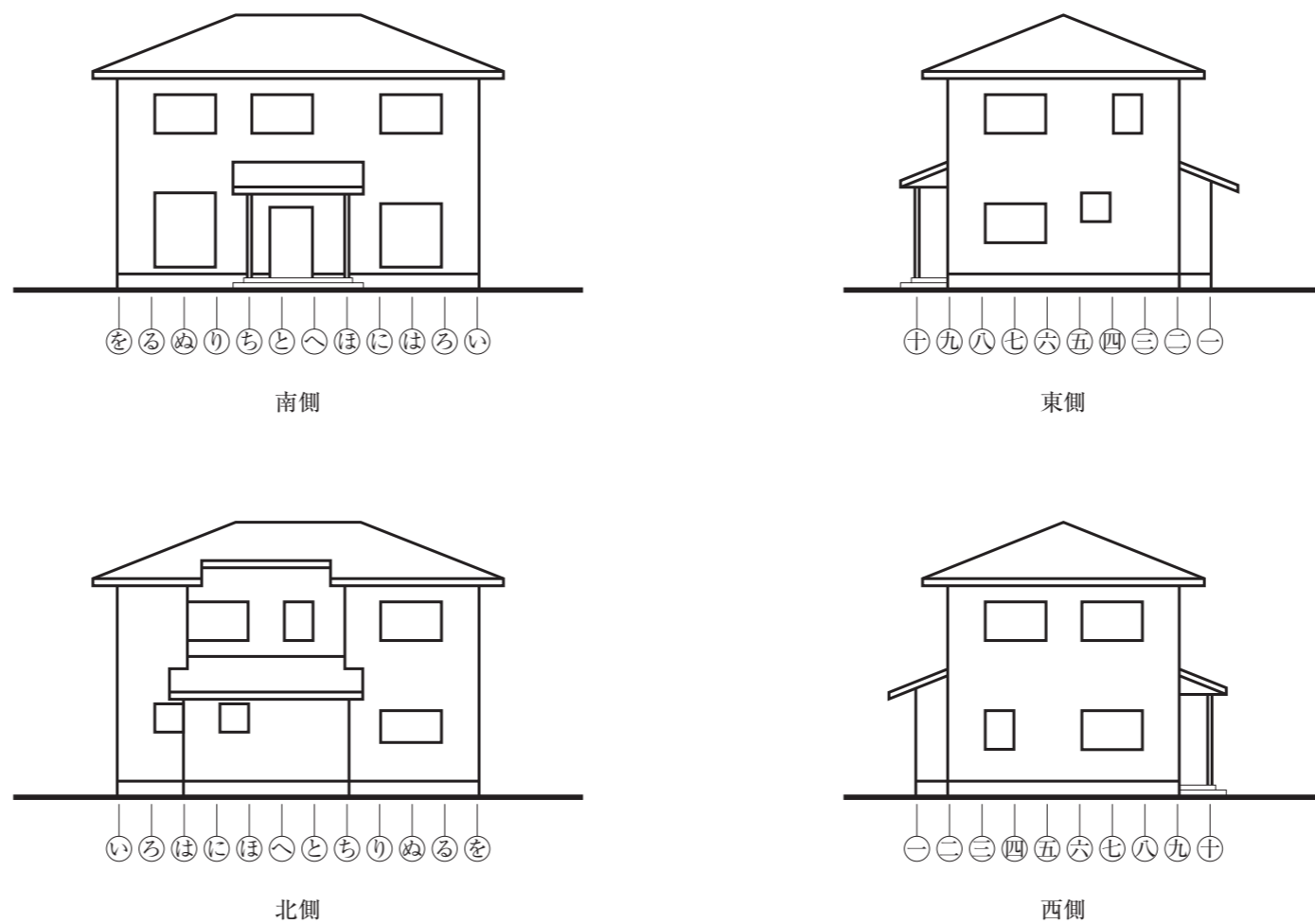


図-3 略立面図 (縮尺: 1/200)

下書欄 (1目盛は9.1mm)

受験番号

氏名

注意事項 試験問題を十分に読んだうえで、「設計製図の試験」に臨むようにしてください。なお、設計と条件に対して解答内容が不十分な場合には、「設計条件・要求図書に対する重大な不適合」と判断されます。